

8月7日～10日までの4日間、市内各中学校の生徒8名が平和学習のため被爆地・長崎を訪れました。原爆資料館を見学後、ボランティアの平和案内人とともに被爆遺構を巡り、青少年ピースフォーラムでは参加した全国の青少年と交流を深め、被爆の実相や平和の尊さを学習しました。平和祈念式典に参列し、原爆犠牲者の冥福と世界恒久平和を祈りました。8月29日には、松川副市長、玉城教育長や保護者の方々へ学習の成果を報告しました。長崎で学んだことをより多くの人に伝え、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向け、平和の輪を世界中に広げていくことを願います。



## 被爆地・長崎での平和学習を報告



学習報告会



永井隆博士の如己堂を見学



平和宣言文の発表



平和祈念式典会場



実物大の原爆の模型

## 短期海外留学派遣事業帰国報告会

9月6日(金)、市中学校短期海外留学派遣事業の帰国報告会が教育委員会にて行われました。市の教育目標「創造性・国際性に富む人材の育成」を図るため、市在住の中学生に海外での短期留学の機会をつくり、生活体験を通じた異文化理解と実践的コミュニケーション能力の向上に資するものです。

報告会では、参加した市内中学生10名が約1か月に及ぶアメリカ・シアトルでのホームステイ体験を報告しました。ホームステイ先でのできごとや現地での体験など、留学を通して上達した英語も交え発表しました。



## 市政フラッシュ

8/23



第12期留学生  
中国廈門へ出発!

9月から1年間、友好都市・中国廈門市の市立廈門理工学院へ派遣される伊野波なつさん(前列右)が、出発の前に11期生の比嘉美和さん(前列左)とともに松川副市長を表敬訪問。中国語の習得と国際的視野を広げる事を目的に留学を決意した伊野波さんは、「小学校から習っている書道や卓球を通じて交流し、いろんなことを見聞きして将来につなげたい」と語りました。

9/19



秋の全国交通安全運動出発式

秋の全国交通安全運動出発式が、中央公民館集会場にて開催されました。本運動は、子どもと高齢者の交通事故防止を目的に展開されました。出発式では、市交通安全母の会の平良エミ子会長による交通安全宣言が読み上げられました。

## キッズ&ヤングのページ Growing Up



全国吟詠コンクール決勝大会へ出場!

8月19日(月)、全国吟詠コンクール決勝大会へ出場する榮宥貴子さん(沖縄カトリック小学校3年)が市役所を訪問しました。九州地区大会で2位に入り、9月に東京で開催される全国大会への切符を手に入れました。榮さんは、佐喜真市長と玉城教育長へ全国大会への意気込みを語り、吟詠を披露。日ごろの練習の成果を見せました。

8月19日(月)、宮崎県日向市の中学生7人が平和交流団として宜野湾市を訪れました。日向市は、太平洋戦争末期に宜野湾市国民学校の学童が疎開した事が縁で姉妹都市締結していた東郷町と合併した市です。佐喜真市長、玉城教育長を表敬訪問した後、佐喜真美術館、市立博物館を見学。戦争の悲惨さや平和の尊さ、市が抱えている基地問題について学習しました。



宮崎県日向市の中学生が平和学習



ポニー野球、世界一!

9月9日(月)、2013年ポニーリーグ世界選手権大会で優勝したポニーリーグ沖縄選抜の知名朝雄監督と選手の玉那覇優真さん、金城慶也さん、仲本貴登さんが市役所を訪問し、佐喜真市長、松川副市長へ世界一を報告しました。知名監督は「ほとんどの試合が1点差の逆転勝ちだった。選手たちの気持ちの強さを感じた」と語り、玉那覇さん、金城さん、仲本さんは、「体格の差に驚いたが、あきらめない試合をした」「言葉や文化の違う選手たちと交流ができてよかった」「この経験を生かし、高校へ進学しても野球をがんばりたい」と世界大会の感想と今後の意気込みを話しました。